様式２－１

6　年　4 月　1 日

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	健美道今里
住　所	大阪府大阪市東成区大今里西2-16-15
電話番号	06-6974-1300

事業所番号	2711501201
管理者名	富永　在範
対象年度	令和5年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が７時間以上		80
②1日の平均労働時間が６時間以上７時間未満	○	
③1日の平均労働時間が５時間以上６時間未満		
④1日の平均労働時間が４時間30分以上５時間未満		
⑤1日の平均労働時間が４時間以上４時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が３時間以上４時間未満		
⑦1日の平均労働時間が２時間以上３時間未満		
⑧1日の平均労働時間が２時間未満		点

①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去３年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		40
②過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去３年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
④過去３年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去３年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		点

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）８項目の合計点に応じた点数　（注1）5以上:15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）　支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が１人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
１回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
１回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去３年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）８項目の合計点に応じた点数　（注2）5以上:15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援Ａ型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

170 点　／２００点

様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（　5　年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	58,890	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,159	人	利用者の１日の平均労働時間数	7	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（　3　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,670,745	円	利用者に支払った賃金総額	58,975,049	円	収支	▲ 48,304,304	円

前々年度（　4　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,111,130	円	利用者に支払った賃金総額	60,009,501	円	収支	▲ 46,898,371	円

前年度　（　5　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	62,020,718	円	利用者に支払った賃金総額	61,914,235	円	収支	106,483	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（ 5 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☑

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☑

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☑

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☑

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☐

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☑

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（ 5 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☑
◎外部研修、もしくは内部研修を１回以上実施している。 ☑
※研修名　発達障がい
研修講師　宮城　耕太
実施日・受講者数　1 月　19 日　5 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において１回以上発表している ☑
※研修、学会等名　東生野中学校
実施日　2 月　20 日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ　盲導犬について

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☑
※先進的事業者名　てあてる
実施日/ 参加者数　8 月　30 日　2 人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上参加している。 ☑
※商談会等名　メディセル・EMS
主催者名　株式会社ヴィクトリー
日時　3 月　26 日
内容　機械の説明・効果効能等

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☑
◎当該人事評価制度を周知している ☑
人事評価制度の制定日　2019 年　9 月　1 日
人事評価制度の対象職員数　7 名
うち昇給・昇格を行った者　7 名
当該人事評価制度の周知方法
書面にて告知・周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している ☐
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

（Ⅵ）　経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐
※受理日　年　月　日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

様式１

6　年　4　月　1　日

就労継続支援Ａ型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	健美道今里
住　所	大阪府大阪市東成区大今里西2-16-15
電話番号	06-6974-1300

事業所番号	2711501201
管理者名	富永　在範
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞

活動場所・・株式会社ストレッチ　もみの氣

実施日程・・月・火・水・木・金・土

実施した生産活動・施設外就労の概要

店舗内でのマッサージ業務・集客活動

利用者数・・一日、約7人

＜目的＞

一般店舗で働く事で、参加メンバーの就労に対する自信を獲得する。特に国家資格未保有者に対しては、就労先の確保が急務であり、その点においても国家資格未保有者が安心して就労できる意味合いが大きい。また、継続的な就労の末に一般就労先の開拓も副産物的に狙う。対象者にとっては、業務の人手不足解消と、人件費の削減が主なメリットである。

＜成果＞

業務指示がなくても主体的に行動できる参加メンバーが発生し、対象者からは出勤数の増加を希望される。また、独自でメニューの立案と提案を行った参加メンバーもおり、現時点ではそのメニュー（オイルメニュー）は好評である。上記の事より、一部の参加メンバーに対して直接雇用したいとの打診もあったが、一般就労への不安から本人は現状維持を希望されており、今後の面談結果においては、一般就労への転職が視野に入っている利用者も数名いる。

＜活動の様子＞

連携先の企業等の意見または評価

いつもお世話になっております。
日頃から弊社の要望通りに働いてくれて、大変助かっています。また、参加メンバー同士で相談し、立案してくれたオイルメニューも非常に好評で、まさか施設外就労で受け入れたお陰で、売上が向上するとは思わなかったです。
新しく若い方も少しずつ増えており、非常に今後が楽しみです。
今後もよろしくお願いします。

連携先企業名	株式会社ストレッチ	担当者名	河　瑛官

様式２

6　年　4　月　1　日

就労継続支援Ａ型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	健美道今里
住　所	大阪府大阪市東成区大今里西2-16-15
電話番号	06-6974-1300

事業所番号	2711501201
管理者名	富永　在範
対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

＜活動内容＞

活動場所・・当事業所待機室

実施日程・・営業日全日

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

マッサージ技術の向上と、訪問先での接遇技術向上

利用者数・・一日3～4名

＜目的＞

事業所内において、マッサージ技術の向上を図る。また、受付担当従業員から接遇についての情報提供もあり、視覚障害者が抱く不安やお客様のニーズの共有を行う事で、お客様への接遇スキルの向上を行う。また、座学の勉強会も開催しており、その際は国家資格取得についての集中学習も行っている。

＜成果＞

マッサージ研修においては、経験年数に関わらず参加者同士で和気藹々と実施できた。技術向上もさることながら、副産物として事業所内のコミュニケーションの場となっていた。座学研修については、残念ながら国家資格合格者の輩出には至らなかったが、去年度よりも目に見えて点数が高い者も多く、学習の効果は顕著である。

＜活動の様子＞

連携先の企業や事業所等の意見または評価

学習の継続が、徐々にではあるが目に見えて成果として表出していった。お客様からのリピート率などからも、学習効果は伺える。また特に国家資格の点数については、分かりやすい評価が見えていた。週に一回という定期開催のマッサージ研修だったが、年末ともなれば事業所側からの開催以外にも、独自に各々で声を掛け合い、合間を見つけてはマッサージの技術交換を行っている姿が印象的だった。

連携先企業（担当者）	

利用者からの意見・評価

利用者A・・マッサージ技術研修は、普段はあまり話さない施術者とも意見交換ができ、事業所内での人間関係を作る上で意味が大きかった。また施術業務に対するモチベーションアップにも繋がった。手技の多さよりも、一つ一つの手技の正確性や質が求められていると習い、丁寧な施術をこれからも継続して習得したい。

利用者B・・元々は勉強が苦手で、国家資格にも何度も落ちていたが、今回事業所で学習の機会を作ってもらって助かっている。今年度も資格の合格には至らなかったが、来年は合格できるように試験勉強を継続したい。